



会報 JAMT

JAPANESE ASSOCIATION OF MEDICAL TECHNOLOGISTS

発行所

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
発行責任者 横地常広
編集責任者 深澤恵治

〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号
TEL (03) 3768-4722 FAX (03) 3768-6722
ホームページ <http://www.jamt.or.jp>

P1~P3 都道府県技師会における災害時支援協定の締結状況と今後の展望
P3 「血糖変動を見る タスク・シフト/シェアで拡げる糖尿病療養支援」 募集開始!

都道府県技師会における災害時支援協定の締結状況と今後の展望

全国各地において、近年ますます災害への備えが求められる中、臨床検査技師会としての災害対応体制の強化が重要な課題となっています。当会では、令和5年度より、各都道府県技師会と自治体・関係機関との間での災害時支援協定の締結促進を強く推進してまいりました。

この度、皆様の多大なるご尽力により、**10都道府県を超える技師会が災害時支援協定を締結**しました。ご協力いただいた各県技師会の皆様に心より感謝申し上げます。

今回、各県の締結状況について、「対象地域」、「支援対象」、「活動内容」の観点から整理・比較した資料を作成いたしました。

今後は、この比較資料をもとに、未締結県への情報提供・モデル化を進め、さらなる全国的な整備を目指してまいります。また、協定の実効性を担保するため、災害時における具体的な対応手順や人材確保、訓練実施に向けた体制構築についても、段階的に取り組みを強化していく方針です。

引き続き、技師会のネットワークを活かし、医療支援の専門職能団体としての社会的責任を果たすべく、全国的な災害対応体制の整備に努めてまいります。

災害対策WG 担当執行理事 直田 健太郎
事務局 担当 板橋 匠美

【山梨県臨床検査技師会】

協定名称：災害時における臨床検査技師の派遣に関する協定書

締結日：令和元年10月25日

対象地域：山梨県内

対象範囲：避難所

活動内容：

(1) DVT検診

下肢エコー（血栓径9mm以下は拡張所見ありとする、静脈瘤などの所見）

(2) 採血（医師の指示のもと採血・測定）

下肢エコーにおいて陽性と認められた避難者や検査が必要な避難者に対し、採血及びPOCTを実施

・D-ダイマー測定（ $2.0 \mu\text{g/ml}$ 以上で医師の指示のもと医療機関へ紹介状、重篤例では救急車手配）

・心筋マーカー（トロポニンT、H-FABP等POCT検査）

(3) インフルエンザ等感染性疾患の検体採取及びPOCTによる検査

(4) 弾性ストッキング着脱指導

(5) その他、山梨県より依頼を受け、山梨県臨床検査技師会が対応可能と判断した検査

【群馬県臨床検査技師会】

協定名称：災害時の保健衛生に関する協定書

締結日：令和2年10月23日

対象地域：群馬県内

対象範囲：避難所等

活動内容：

(1) DVT関連検査

(2) 採血及びPOCTによる検査

(3) インフルエンザ等感染症疾患の検体採取及びPOCTによる検査

(4) 弾性ストッキング着脱指導

(5) その他群馬県臨床検査技師会が対応可能と判断した業務

【徳島県臨床検査技師会】

協定名称：大規模災害時における災害支援活動に関する協定書

締結日：令和5年3月16日

対象地域：徳島県内外

対象範囲：病院検査室・避難所

活動内容：

(1) 病院検査室での診療支援（発生初期～中期）

ア 人員不足への対応

イ 病院検査室の機能維持のための対応

(2) 機器、試薬の供給支援

ア 病院検査室の機能維持のための対応

- (3) 被災者避難所での支援活動
 ア 避難所における健康管理における検査への対応
 イ 避難所や車での生活者に対するDVT（深部静脈血栓症）検査
- (4) その他徳島県より依頼を受け、徳島県臨床検査技師会が対応可能と判断した支援

【宮城県臨床検査技師会】

- 協定名称：災害時における災害支援活動に関する協定書
 締結日：令和6年6月26日
 対象地域：宮城県内
 対象範囲：病院検査室・避難所
 活動内容：
 (1) 病院検査室での診療支援
 イ 人員不足への対応
 ロ 病院検査室の機能維持のための対応
 (2) 被災者避難所での支援活動
 イ 避難所における健康管理における検査への対応
 ロ 避難所や車での生活者に対する DVT（深部静脈血栓症）検査
 (3) 検査機器、検査試薬等の供給支援
 (4) その他宮城県から要請を受け、宮城県臨床検査技師会が対応可能と判断した支援

【広島県臨床検査技師会】

- 協定名称：広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書
 締結日：令和6年9月20日
 対象地域：広島県内外
 対象範囲：避難所等
 活動内容：
 (1) 健康状況把握・健康相談・健康教育
 (2) 栄養管理・衛生管理・環境整備
 (3) 要配慮者・要医療者支援
 (4) 心のケア
 (5) 各支援者・団体等の調整

【長崎県臨床検査技師会】

- 協定名称：災害時における臨床検査技師の派遣に関する協定書
 締結日：令和7年1月6日
 対象地域：長崎県内
 対象範囲：避難所等
 活動内容：
 (1) DVT検診
 ①問診補助
 ②下肢エコー
 ③採血（下肢エコーにおいて陽性と認められた避難者や検査が必要な避難者に対し、実施）
 ④POCT検査（D-ダイマー、心筋マーカー、H-FABP等）
 (2) インフルエンザ等感染症疾患の検体採取及びPOCTによる検査

- (3) 弾性ストッキング着脱指導
 (4) その他、医師の依頼を受け、対応可能と判断した臨床検査技師の実行可能な行為

【石川県臨床衛生検査技師会】

- 協定名称：災害時における支援活動に関する協定書
 締結日：令和7年1月15日
 対象地域：石川県内外
 対象範囲：病院検査室・避難所等・調整本部
 活動内容：
 ○臨床検査技師の派遣等について必要な調整等を行うための保健医療福祉調整本部の運営への協力
 (1) 病院検査室における診療支援
 (2) 避難所等における支援活動
 イ 健康管理にかかる検査に関すること
 ロ DVT（深部静脈血栓症）検査に関すること
 (3) その他石川県からの要請を受け、石川県臨床衛生検査技師会が対応可能と判断した業務

【茨城県臨床検査技師会】

- 協定名称：災害時の医療救護活動についての協定
 締結日：令和7年2月7日
 対象地域：茨城県内
 対象範囲：避難所等
 活動内容：
 (1) 深部静脈血栓症検診：下肢エコー検査
 (2) 採血及び臨床現場即時検査による検査（Dダイマーや心筋マーカー）
 (3) インフルエンザ等感染症疾患の検体採取及び臨床現場即時検査による検査
 (4) 弾性ストッキング着脱指導
 (5) その他茨城県臨床検査技師会が対応可能と判断した業務

【福井県臨床検査技師会】

- 協定名称：災害時の臨床検査技師派遣に関する協定書
 締結日：令和7年3月17日
 対象地域：福井県内
 対象範囲：避難所等
 活動内容：
 (1) DVT関連検査
 (2) 採血およびPOCTによる検査
 (3) インフルエンザ等感染症疾患の検体採取およびPOCTによる検査
 (4) 弾性ストッキング着脱指導
 (5) その他福井県より依頼を受け、福井県臨床検査技師会が対応可能と判断した業務

【栃木県臨床検査技師会】

- 協定名称：災害時の医療救護に関する協定
 締結日：令和7年4月15日
 対象地域：栃木県内
 対象範囲：避難所等
 活動内容：臨床検査技師等に関する法律に規定された業務の範囲

【長野県臨床検査技師会】

協定名称：災害時の臨床検査技師の派遣及び臨床検査薬等の供給に関する協定書

締結日：令和7年5月26日

対象地域：長野県内

対象範囲：避難所等

活動内容：

- (1) 深部静脈血栓症関連検査
- (2) 採血及び臨床現場即時検査（以下「POCT」という。）による検査
- (3) インフルエンザ等感染症疾患の検体採取及びPOCTによる検査
- (4) 弾性ストッキング着脱指導
- (5) その他長野県臨床検査技師会が対応可能と判断した業務

※協定締結日順、令和7年5月現在の内容です。

※避難所に加えて救護所やその他指定場所等が含まれる場合、避難所等として統一で表記しています。

「血糖変動を見る タスク・シフト/シェアで広げる糖尿病療養支援」オンデマンド配信募集開始！

臨床検査技師が糖尿病管理における検査結果の活用法や患者支援の実践的な手法を習得するために、タスク・シフトの概念に基づいて医師や看護師など多職種と連携する方法や、CGMを含めた実践的な支援内容を学ぶ研修会をオンデマンド形式で開催します。6月1日から事前参加申込を開始していますので、是非、ご参加ください。

【研修内容】

テーマ：タスク・シフトによる糖尿病支援の進化 ～臨床検査技師の役割と新たな挑戦～

講演 1 『タスク・シフト・CGMで臨床検査技師に期待すること』(60分)

岡山済生会総合病院 医師 利根 敦仁

講演 2 『職種が違っても、目線も違う？？症例からCGMデータを読み、支援方法を考える』(各30分)

みんなのかりつけ訪問看護ステーション安佐南 看護師 山崎 優介

静岡県立総合病院 臨床検査技師 村越 大輝

講演 3 『ほかの施設の糖尿病教室を見てみよう』(各30分)

・まだまだSMBG（簡易血糖自己測定）の支援も重要！

金沢赤十字病院 川端 絵美子

・集団支援でも参加者を飽きさせない手法

獨協医科大学埼玉医療センター 小関 紀之

・行動変容を促す！ コーチングを用いた糖尿病治療支援

岡崎市民病院 夏目 久美子

講演 4 『臨床検査技師だって頑張っているもん！日本中の糖尿病療養指士の仲間をつなぐ』(30分)

東京都済生会中央病院 臨床検査技師 近藤 裕子

講演 5 『CGMをきっかけに広げていこう！臨床検査技師によるこれからの糖尿病療養支援』(30分)

倉敷中央病院リバーサイド 臨床検査技師 中川 裕美

(敬称略)

会 期：令和7年7月1日（火）から10月31日（金）

申込期間：令和7年6月1日（日）から10月30日（木）

受講料：1,000円（クレジット決済のみ）

点数付与：生涯教育研修制度 基礎教科 20点

申込・受講方法：会員専用ページより

①事前参加申込み → ②事前参加申込済一覧から受講



（編集後記）季節の変わり目の時期には暑さ寒さが入り混じって寒暖差の激しい時期となりました。新年度を迎えて早2ヶ月、入職・異動の方も新しい環境に馴染んできた頃でしょうか。さて、今回の会報JAMTは都道府県技師会と自治体（都道府県）との災害協定についての特集です。大地震や風水害などの自然災害時、避難所で臨床検査技師として災害医療に従事すると想定されます。臨床検査技師としてのポイントは、電気・水といったライフラインの途絶を想定しPOCT機器・試薬の選択などを普段から心掛け、平時から災害訓練など実施してその使用方法なども熟知しておくことです。（多田）